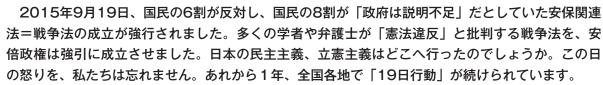
# 戦争法成立強行の9月19日を忘れない



戦争法は、日本が攻撃されてもいないのに、アメリカなどの戦争に参戦するための法律です。人 が殺し殺される「戦闘地域」で「武力行使」すれば、真っ先にねらわれ、戦闘に巻き込まれます。 「戦争する国へまっしぐら | の戦争法は、廃止しかありません。

## 危険高まる南スーダンPKO 自衛隊を戦場に送らせない

戦争法にもとづいて、南スーダンPKOに派遣され る自衛隊に、他国軍を守るための「駆けつけ警護」や 「宿営地共同防護」の任務が追加され、訓練が開始さ れました。激しい戦闘が続く南スーダンは、戦場で す。戦場で自衛隊員が武器を使用すれば「殺し殺され る | 深刻な事態が起こりかねません。 自衛隊・青年を 戦場に送らせてはなりません。憲法違反の戦争法を 発動させてはなりません。今すぐ廃止すべきです。

## 「憲法9条を守り、いかす」ことこそ、 求められています

PKOへの新任務追加に、紛争地域で粘り強く人道支援活動をおこ なうボランティアの方々から「軍の警護は危険、やめてほしい」と 声が上がっています。軍事支援ではなく、憲法9条を生かした国際 支援こそ求められています。戦争法具体化は、9条をもつ平和国家 としての日本の信頼を一瞬で崩してしまいます。

参議院選挙が終わった途端、安倍首相は改憲論議をすすめようと 言い始めました。しかし、どの世論調査も「改憲を急ぐべきでな い」が過半数です。とりわけ、「9条守れ」の声は圧倒的多数です。



ために ています。

憲法9条2項を削